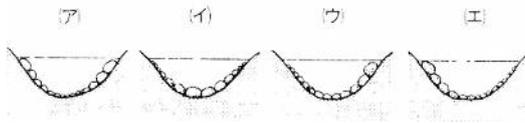


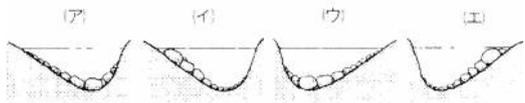
まっすぐに流れている川の流は、岸に近いほど(1…速くかおそくで)、中央付近ほど(2…速くかおそくで)なります。また、最も流れが速いのは、(3…はしか中央で)付近の水面の少し下のところです。

曲がって流れているところでの川の流は、外側の方が内側より(4…速くかおそくで)なっています。

まっすぐ流れているところでの川底に積もっている石のようすは、左の(5…記号で)になります。



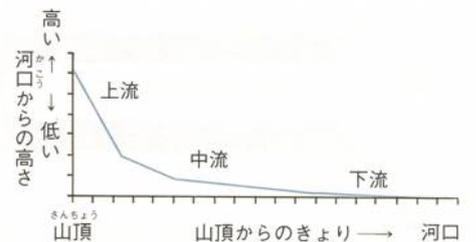
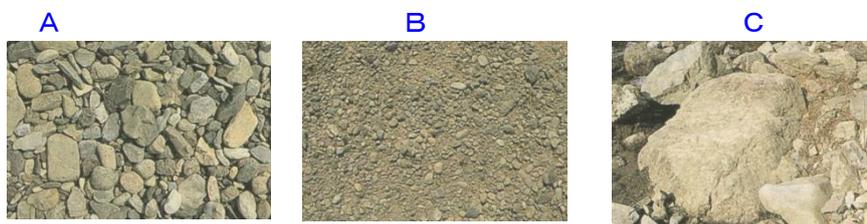
←左 下流から見たとき 右→



川が曲がって流れているところでの川底に積もっている石のようすは、左図の(6…記号で2つ選ぶ)になります。

そのうち、右側ががけになっているのは(7…記号で)で、右が川原になっているのは(8…記号で)です。

川原の石のようすを下から選ぶと、(9…記号で)が上流、(10…記号で)が中流、(11…記号で)が下流になります。



また、川原の石がかたむいてならんでいることがあり、DとEでは、(12…記号で)の方が上流と分かります。



流れる水には、川岸や川底・がけなどをけずりとする(13)作用、けずりとした土砂を運ぶ(14)作用、運んできた土砂を川底や川原に積もらせる(15)作用の3つのはたらきがあります。

川のようにとの関係をまとめた表に語群の中の記号を入れなさい。

川のように	上流	中流	下流	語群
川はば	(16)	----	(17)	ア.せまい イ.広い
流れる速さ	(18)	----	(19)	ウ.速い エ.おそい
水の量	(20)	----	(21)	オ.少ない カ.多い
川岸の石の大きさ	(22)	(23)	(24)	キ.砂や泥 ク.岩 ケ.小石
川岸の石の形	(25)	----	(26)	コ.角ばっている サ.丸い

表のそれぞれのはたらきについて、大か小で答えなさい。

流れる水のはたらき	上流	中流	下流
けずりとするはたらき	(27)	----	(28)
運ぶはたらき	(29)	----	(30)
積もらせるはたらき	(31)	----	(32)